

# 岩手県立大学メディアセンター 図書館だより

2017  
6・7月号

CONTENTS

- ◆ Recommend books
- ◆ News
- ◆ Library Navi
- ◆ Report ライブラリー・アテンダント活動報告

6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3							1
4	5	6	7	8	9	10	2	3	4	5	6	7	8
11	12	13	14	15	16	17	9	10	11	12	13	14	15
18	19	20	21	22	23	24	16	17	18	19	20	21	22
25	26	27	28	29	30		23	24	25	26	27	28	29
							30	31					

9:00-21:00 9:00-17:00  
休館日 施設開放(9:00-15:00)

## Recommend books

平塚明先生  
(総合政策学部) おすすめ図書

「ひとの居場所をつくる」 西村 佳哲 著  
筑摩書房 (2013年)

所在  
4F開架  
518.8二

遠野市附馬牛町(つきもうしちょう)に、クイーンズメドウ・カントリーハウス(QMCH)と呼ばれる、6.5haのエリアがある。中心は一階に馬、二階に人が暮らす馬付き住宅(宿泊施設)である。ほかにセミナーハウス、水田、草地、山林などがあり、有機農業や林間放牧がおこなわれている。本書は、このQMCH全体をデザインしたランドスケープ・デザイナー田瀬理夫(たせ みちお)に、西村佳哲(にしむら よしあき)がインタビューを試みた記録である。

第一に景観デザインの本である。遠野の地形と自然を巧みに活かしながら、建物や農地を配置して、QMCHができあがった。本書を読むと、無理なく土地を利用する方法や、景観の見方が少しわかるようになる。(本学も見事な景観デザインを施された大学である。個人的に一番優れていると思うのは、学内からアーチをくぐって左折し、滝沢駅方向に向かう約240mの歩道である。)

復興関連本でもある。震災後、これからどうしたらよいかかわからず、途方に暮れて様々の本を読んだが、ほとんど役に立たなかった。結局、本書が最後まで残った。「ビジョン」と「プラン」が示されているからである。岩手県の復興を考える人にはとても参考になるだろう。

いわゆる実用書ではないが、実用的である。地域の価値を高めるにはどうしたらよいか。乏しい予算で、いかにして大きな成果を得るのか。デザインを理解しない行政をいかに納得させるのか。現実世界でデザインを実現するためには、時に、闘うこともある。本書は実践に裏づけられたヒントに満ちている。

生き方についての本でもある。景観は人々の暮らしぶり、生き方を反映する。とはいえ、生き方を変えるのは容易なことではない。クイーンズメドウ・カントリーハウスでさえ、実証実験のための施設であり、実際の村ではない。それでも多くの人々が訪れ、意見や情熱を交換する場となっている。

一見、やさしく書いてあるが、わかりにくいところもある。繰り返し読むと、少しずつわかってくる。そういう類の本である。聞き手の西村には「自分の仕事をつくる」などの著書がある。「ひとの居場所をつくる」を読み、波長が合うと感じた人には、それらの本が待っている。

同書の他『いま、地方で生きるということ』(2011年)を所蔵しています！  
(4F開架 366.29:二)

## News

### ライブラリー・アテンダント活動開始！！

岩手県立大学メディアセンターでは、図書館をよりよくするために様々なアイデアを出し合って展示企画や広報等を行う学生ボランティア(LA)が活動しています。発足して5年目を迎えた今年度は看護学部、社会福祉学部、ソフトウェア情報学部、総合政策学部、盛岡短期大学の学部生、大学院生の31名で活動を行います。

#### 6月企画展示テーマ 社会人としてのスキル・マナー

社会人にとって欠かせない基本的なマナー、コミュニケーションや文書・メール作成などのスキルアップに役立つような本を選書しました！

正しいマナーは、知っておいて損はありません。大学生の今の時期に、皆さんもマナーについて学んでみてはいかがでしょうか？ぜひ図書館へ足を運んでみてくださいね！

展示期間：6月～9月末日まで  
展示場所：図書館3階 企画コーナー

5/20キックオフ、基礎研修



イベント情報やLAの活動については  
こちらをチェック！

Twitter→@ipu\_la  
Facebook→https://www.facebook.com/ipulib.la



図書館では多様な学習スタイルに適した場を提供し、みなさんの学習をサポートします！

### グループ学習室

会話をしながら学習することができます。  
ホワイトボードが設置されているのでアイデア出しに便利！

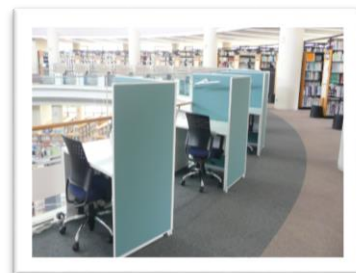


ノートPCも貸出しています。



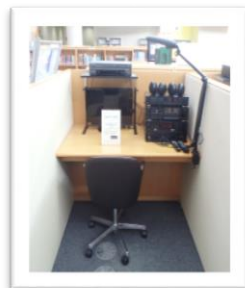
### 個別学習席

学習に集中できる静かなスペースです。参考図書を使って自習や課題作成に。家よりはかどるかも？



### 視聴覚ブース

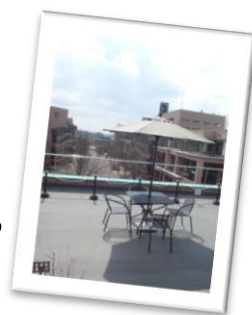
館内にあるDVD、VHSの教材からも学べるように専用のブースがあります。



多目的学習スペース  
パソコン、プリンターを利用してレポート作成や調べものことができます。

### テラススペース

飲食可能なスペースです。よりリラックスできるようにLAと職員で花壇整備をしました。



※学内限定のサービスがありますのでカウンターまでお問合せください。

## Report

## ライブラリー・アテンダント(LA) 活動報告

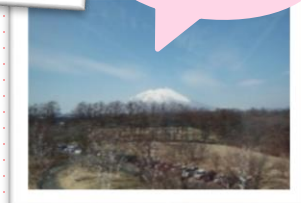
こんにちは！LA2年の荒屋敷です。

4月6日(木)に開催された新入生キャンパスツアーでは、LAによる図書館案内や施設の紹介が行われました。入館方法、カウンターや蔵書検索用パソコンの紹介をはじめ、語学自習室やグループ学習室、テラスなど「図書館にはこんな設備があるんだよ」ということを分かってもらえるように頑張りました。参加者の中には2F書庫や閉架も見てみたいと言ってくれた新入生もいてびっくりΣ(°▽°)！初めての図書館案内に緊張で噛みまくってしまいましたが、今回の経験と反省を今後の活動に活かしていければと思います。一度には説明しきれなかった部分もたくさんあるので、ツアーに参加された方も、されていない方も、これを機に図書館へ足を運んでみてくれたら嬉しいです！



自動貸出返却装置の説明中・・・

岩手山もきれいに見えました



## 新規LAインタビュー

今年の新規LAに、LAとして頑張りたいこと、やってみたいこと、意気込みなどをインタビューしてみました！

★企画展示をやってみたい。(総合政策学部 K.Kさん)

★好きな本がマイナーなので、LA活動を通して広めたい。

(ソフトウェア情報学部 K.Uさん)

★1日でも早くLAの仕事に慣れて、積極的に活動に参加したい。

(看護学部 S.Aさん)

★不慣れなことも多いが、職員の方や先輩に助けてもらいながら頑張りたい。

(短大 H.Aさん)

今年度は21名の新規LAが加わり、総勢31名でLA活動を頑張っていきたいと思います！

図書館だより  
6・7月号(第66号)  
(平成29年6月1日発行)  
編集・発行  
岩手県立大学  
教育支援室図書グループ  
TEL : 019-694-2070  
FAX : 019-694-2071